

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	階段の昇降による体力維持、避難の際は、優先順位としましては自立者から避難するように、全員で屋外に出る場合は、混乱を防止する体制づくりをしておりますが、災害の際2階の利用者は階段が唯一の避難手段となっている。	ご近所の協力を得ながら、地域と一体となり防災に努めて行く。	・避難誘導マニュアルを作成する。 ・ご近所の協力を得ながら、防災訓練を実施して行く。	10ヶ月
2	11	年間の事業計画が具体的に明示されていない為に行っている事と課題が明確になっていない。	事業所計画を分かり易く明示し、実践して行く。	・事業計画を作成して行く。 ・スタッフと一緒に実践しながら、修正を行って行く。	6ヶ月
3	10	利用者、家族が直接に意見や要望を訴えられる以外にも、何らかの手段を講じて、苦情をくみ上げて行く取り組みが必要。	あらゆる場面を通じて、意見や要望の集約を図り、サービスに反映して行く。	・家族会や新聞を通じて、意見や要望を求めて行く。 ・外出や外泊時にも、家族より感想や意見を聞く機会を設ける。 ・家族ボランティアや他のボランティアさんからの意見の集約を図る。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月